

## 北海道方面

### 道路維持愛護デー設定

北海道では昭和三年以降、随時随所に於て、道路思想普及講演會又は道路交通に關する活動寫眞會を開らき、或は個人で道路を開鑿したり其他道路交通上に功績著しき人々に對しては賞狀賞品等を贈りて顯彰する等種々努力して來た結果、近來では道路思想が頗る發達し、各地競つて改良進歩を促がし遂に道路愛護デーの設定を見るに至つた、左記は其の要項である。

地方通信

#### 道路愛護日事業施行要項

##### 一、道路愛護デーの設定

註 道路愛護の必要は無論毎日のことなるも特に天高く空清き秋氣皇靈祭を期し全道一齊に愛護の實を擧ぐる爲め此の日を設定

##### 二、秋氣皇靈祭の前夜ラヂオを通じて土木

部長は道路愛護に關する講演をなし、道路愛護デーの當夜は公會堂其他に於て活動寫眞等により他府縣の状態等をも觀覽せしめ道路思想の涵養に力むる事

##### 三、道路交通標語を北海タイムス社を通じて

て普く全道より募集し道路改良會支部役

員の審査を経て優秀なるものには賞品または賞狀を贈り之を印刷して各市町村に配付し、當日天候等支障なき限り飛行機よりも撒布する事

##### 四、土木事務所所在地及小樽市に對しては

吏員を派遣して親切に指導し、工程優逸すと認めらるゝものは、其の實行狀況を活動寫眞に撮影して、巡次廻覽の資料とする事

##### 五、都市に於ては其の事業施行中は見易き所に『道路愛護デー何々在郷軍人分會』等の標識を樹て、一般に意義の喚起を畫り、愛護思想の氣分を横溢せしむるは可なるも通行の妨害となるが如き事無きを期す事

##### 六、事業の一般的施設としては、道路橋梁の掃除及整理、竝樹の保護、除草、下水溝渠、防塵的施設等を主要なるものとす

##### 七、中小學校に於ては、道路の使命と其の愛護に關し校長より訓話をなし、道路の美化と交通の正整を期し路上の事故等絶

減するに力め各受持教師は其の時機に應じ道路愛護に關する作文(又は童謡)を綴らしめ特逸するものは長官宛進達する事八、橋梁の障害となる流木若くは塵埃の除却、勾欄の傾斜、橋脚破損、橋面凹凸、橋臺崩壞等の修補、水抜、暗渠の修繕、道路分岐點の指導標は文字を常に明瞭ならしめ、交通上危険と認めらるゝ箇所前後には道路警戒標を建設する事

## 東 北 方 面

### 江合橋工事着々進捗

橋長一七〇米、有効幅員七米五〇、工費七萬五千圓の内務省直轄工事として昨昭和六年五月起工した宮城縣の志田、栗原、遠田三郡を連絡する江合橋の工事は天候の順調に恵まれ既に八分工程の竣工を見るに至り今では床版コンクリートウイングオール(壁翼)等の工事中である。八本の橋脚の上

に稍弧線を描いて翼のやうに横たへられた鐵梁は完成の日近きを思はしむもので現在毎日三百五十人の男女夫人が働いて居り賃金は男子六十錢、女子四十錢である。

### 旭山登山道路工事成る

險峻と絶景の旭山が東北二十五勝に入選以來、俄かに登山者の數が激増したので同地方有志は名勝地の施設を急ぎ、其の第一着手として自動車登山道を開鑿中であつたが、此の程八合目の中將越まで開通したので老幼婦女でも少時間で登山が出来るやうになつた。

### 大鷹森、嵯峨溪、遊覽道路

松島灣内の仙境大鷹森や、嵯峨溪等を陸路づたひに遊覽せしむべく昨秋宮戸島軍人分會員の奉仕作業で海峽を埋立て、連絡道路を造り、遊覽者相接し頗る好評であつたが、何分貧弱な材料を使つたに過ぎぬため狂濤に接しては破壊され容く早や岸壁數ヶ

所は都人士を誘致すること不可能の状態となつたので、尾形野蒜村長と櫻井宮戸村長相連繫して完全な自動車道路を築造せんとし内務省仙臺土木出張所技師の實地檢分を乞ひ大體三間道路とし野蒜南餘景砂汀から潜ヶ浦松島を経て月の浦、室の濱めぐり、大鷹森、嵯峨溪廻り遊覽道路を夏期遊覽時季までに竣工すべく計畫中である。

### 福島の高田橋架換工事成る

高田橋は福島縣北會津郡門田村地内阿賀川に架る橋梁で、府縣道若松高田線の要街に當り舊橋は去ル大正三年三萬四千三百九十九圓で架替へた木造板橋であるが、年を経て漸く腐朽し最近數年間は其修理に毎年四五千圓を投ずるも到底今日の交通に堪へ難く危険を感ずるに至つたので、昭和五年の通常縣會に失業救済事業として提案し昭和五、六兩年度繼續事業工費金十七萬圓を以て施行する事となり鐵骨入鐵筋混凝土ライメン式連續桁橋として架換ることとなつ

たのである。

本工事施行箇所は十二月中旬より翌年三月下旬頃迄、積雪の爲め工事施行不能なる地域にして、其の實施は最も急を要する關係上、昭和六年二月二十八日内務大臣の施行認可を得、工事材料中のセメント及鐵骨は縣給付として其殘部を三月二十三日指名競争入札に附し、會津若松市の兼子徳松と工事請負契約を締結し、「セメント」は磐城セメント株式会社、鐵骨材料は松尾鐵骨橋梁株式會社納入に決したのである、本橋の竣功期限は昭和七年三月三十一日なるも前述の如く會津地方は最も積雪多く十二月初旬迄に混凝土工事を終了せざれば期限内に竣功覺束なきを以て請負人も晝夜兼行、銳意事業の進捗に力めたるも、七月及十月豪雨出水の厄に遭遇し、假締切の流失、床堀の埋没等災害を蒙り、爲めに約一ヶ月の手戻を來たし上部工型枠一徑間分を増加せしめて工事の促進を圖りたるに請負人に於ても奉仕の大努力を拂ひ遂に請負契約締結後

九ヶ月で昭和六年十二月二十四日全く竣功を見るに至つた、其の設計荷重は内務省橋梁設計規定改正案中三等橋に相當せしめ尙二、〇〇〇耗毎秒毎秒の高速度を有する地震に對し安全とし橋臺は鐵筋混凝土にして其の基礎は幅二米八〇長五米五〇の矩形井筒を二基沈下し、地盤及流心の關係上低水位より左岸橋臺井筒は四米、右岸橋臺井筒は六米沈下した。

橋脚二十六基は鐵筋混凝土柱三本建とし基礎は地質及地盤の狀態により幅二米六〇長六米五〇内上下流兩端は半徑一米三〇の半圓とし鐵筋混凝土井筒を沈下する事とし將來河床の洗堀を考慮し、根入を三種類に分ち低水位より第一第二號橋脚は八米、第三號は七米、四號より二十六號までは六米とし凝結粘土喰砂利層に達せしめ安全なる支那力を保拜せしむると同時に洪水時と雖洗堀無きやう力め、沈下作業は工程を急ぐ爲めと地盤が相當大なる玉石を多量に有する砂利層なる關係上「ポンプ」により作業

せるも最終沈下に於て一分間に一萬石の排水を要し（十吋ポンプ三臺、八吋ポンプ二臺所要電力百五十馬力）尙八基の如きは排水不能にて「ガットメル」及潜水夫に依り掘鑿して沈下を完了し沈下荷重は自重八十噸レール及土砂八十噸を要し沈下は一基六晝夜一米平均一晝夜を要したのである。

橋體は鐵骨入鐵筋混凝土「ライメン式連續桁橋で、五徑間連續ライメン長五三米二〇樑七組桁付一徑間ライメン長二三米六〇樑六組を組合せ橋長五一四米六〇有刃幅員五米五〇橋梁の中央に於て一米の反りを與ふる事とし、主桁は各徑間共三本とし、鐵筋の一部に鋼材を用ひ各徑間の中央主桁の兩端橋臺及橋脚上にて夫々鋼材入鐵筋混凝土の横梁で連結し、剛強を増さしむる譯で橋面は「グラノリシツク」鋪裝とし、勾欄は地覆束柱手摺に鐵筋混凝土を用ひ、其間に山形鋼を組合せ橋脚上には鐵筋混凝土の中間柱を配置し、モルタル仕上とし橋臺上には鐵筋混凝土の親柱及副柱袖高欄を配

置し、人造洗出しとし親柱には電燈を設置した、此の三徑間連續ラーメンは混凝土立積百八十立米で之を一回に施工し十七切一臺七切練二臺のミキサ―を使用してエレヴエーター及グレンで十三時間内外に施工したのである。(口繪參照)

## 北越方面

### 金澤の發展と伸びる道路

昔百萬石を誇つた金澤城下も一時衰退に傾き報徳銀行破産の頃は全市の金融殆んど塞がり、數年の間は生色無き有様であつたが、卯辰山の登山道路、犀川の架橋、縣廳舎の改築等により漸やく生氣を回復し以來續々活況を見るに至り住宅地域も年々市外へと押し出し之れに伴ひ私設道路の如きも年々數多の延長を見、昭和六年中には其數三十九件で五年度中の二十件に比すれば約倍の多數で總延長も五年度は三百八十二間であつたが六年末は六百七十間に達して居

る、此等道路の多い方面は新住宅地帯の諸江町、中島町、深川町等で私設道路中最長のものゝは鶯町より子來町に至る七十五間、次は彦三五番町より六番町に通ずる四十七間で幅員の最も廣きは十五間、他は大抵九間道路で之等の坪數も既に五千九百八十五坪に達して居る。

## 關東方面

### 多摩川六里無橋の嘆

多摩の中流厚木街道に架る二子橋と其上流甲州街道に架る日野橋との間六里餘の距離に橋なく不便を感ずること久しいので、其の間に一橋架設せんとの議が熟して來たがさて此の計畫が具現せんとするや附近町村では是政、關戸、矢ノ口等架設場所の爭奪戦が激化して來たが、大體の交通量から押せば關戸附近に架設するを適當と認むとの見解が多く北多摩郡調布町より南多摩郡稻城村に架橋すれば附近住民は勞力半分負

擔をする等の議もあるが東京府土木部では該架橋費約三十六萬圓と見積つて居る。

### 理想的な片トンネル

國道一號線、箱根の湯本塔ノ澤碧流佳景に神奈川縣土木部計畫の見事な片トンネルといふ一名物が此の程完成した、總工費六萬圓、延長五十四間、幅員車道二十尺、歩道六尺、鐵筋コンクリート造りで川に面する方は橋梁式、斷崖寄りの方はトンネル式で頗る好評である、最初縣當局では同地山崩れの頻發に惱まされ往々巨石落下して危険甚だしく我が國主要幹線道路として遺憾尠らず之が對策を攻究中であつたが時恰かも失業者救濟國道改修を機に前記計畫を樹て箱根遊覽にも相應はしき展望可能の安全構造に改良した譯である。

## 東海方面

### 彌富蟹江國道工事近況

現に工事施行中に屬する木曾川、天龍川、濱名湖の橋梁が完成し蟹江國道工事が竣功すれば東京元標日本橋の中央から一號國道は宇治山田まで自動車旅が容易に出来る事となり、伊勢參拜も帝都上京も頗る手易くなり名古屋、靜岡等の中間都市も種々便益を得る事となるが、彌富蟹江間國道改良延長六千米の一割は蟹江川、佐屋川、日光川、善太川、市江川等を併せ大小三十七橋其の延長五百五十米に達し又昨年九月には勞働者反抗等の事故を見其の爲め工事の進捗良好ならず、さりとて失業救済による直轄國營工事の事とて是非三月末迄に竣成せしめねばならぬ關係上、名古屋土木出張所では全く墨股の築城のやうな勢ひで目下毎日平均二千二百人宛を使用し出來得る限り工事の進捗に力めて居る。

### 篠木鳥井松間改修

愛知縣東春日井郡篠木村鳥井松より同村大字關田縣道に至る三百三十三間餘の縣道

改修工事は着手以來既に一年、此程竣工に近いので、第二期工事として同縣道より役場前まで改修する計畫になつて居るが完成の上は篠木村を南北に貫通して中央線鳥井松驛前まで連絡出來る譯である。

## 關西方面

### 新裝成つた十三大橋

大淀の紺碧に姿も美しく出來上つた十三大橋は、工費百九十七萬圓を以て昭和五年一月起工以來二年餘の日子を費して舊臘末その雄姿の大部分が完成し、其後各部鋪工中であつたが此の程全部の竣功を見るに至つた、晴れた空にライトグレーの新裝成れる五聯の新橋は長さ四百二十間、幅員十一間、中央は低水敷の繫拱構橋で兩端は洪水敷のゲルバー式單板桁橋で、使用鋼鐵重量六千三百噸、橋臺面積四千五百坪、橋面鋪裝は車道をアスファルトブロック歩道をセメントモルタル、鐵材重量六二三五噸、石

材二四一立米八、六七六切、使用人員八九、五六七人、セメント三萬五千二百二十九袋、ペイント塗面積二三、八〇一面坪で、其塗料は國産鉛粉塗料で耐久力も從來のものより數倍あらうと稱され其の塗裝料だけでも一萬六千圓を要して居る、橋脚は濬工事で水面下七十餘尺の地殻に力強く支へられてゐる、昨年四月の交通量調査によれば一晝夜に自動車千六百臺、自轉車七千五百臺、荷車千四百臺、牛車二千百臺、歩行者五千五百人と云ふ夥しい數字であつて大阪府下では阪神國道の西成大橋に次ぐもので、大阪から北部への大動脈線は茲に完成し運輸交通上多大の利便を供する事になつた。

### 圓山川に相次て三橋成る

和田山町牧田から法興寺に通ずる總延長五十餘間、幅員二間、鐵筋コンクリート、橋脚九基の牧田中橋は舊臘二十三日開通した、又竹田町新町より久世田に至る間に表米橋といふ新橋幅員二間、鐵筋コンクリー

ト、鐵脚七基も此程竣工し、また其數町上流には前記に勝さるるとも劣らぬ市御堂橋が八九分通り竣工し縣費亂用と評された三輪土木部長も今では大阪から三橋の竣工を待望して居るといふ。

## 中國方面

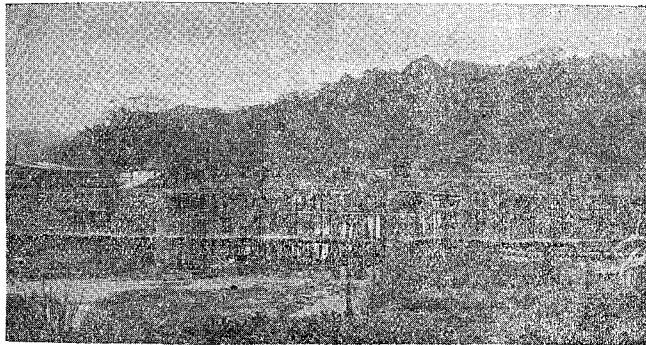
### 島根縣の木次橋工事進む

島根縣木次土木管區事務所に於て施工中に係る府縣道 松江廣島縣 里熊橋 百參拾間、有効幅員參間、同線井籬原橋、長貳拾六間、有効幅員參間、及び木次三成線木次橋 長貳拾貳間、有効幅員貳間五分は何れも鐵筋コンクリート造に架換工事中で寫眞は工事中の木次橋である。

### 津和野、江崎間改修

永年の懸案であつた島根縣津和野町から山間部を縫うて山口縣江崎港に通ずる津和野江崎線の第一期改修工事は豫ねて土地買

收の交渉中であつたが昨秋窓々落着したのて二十三日から着手した其の區域は津和野



中學校前幸橋を基點として同町新橋まで六百米メートルで竣工の曉は三間幅員の直線道

路となり、従來は木部畑ヶ迫面からの車馬自動車など新橋から國道へ出て森町を通過したのが新道により交通上多大の利便を受けるものである。

### 近代的路線美を出現

福山土木出張所が誇る近代的道路網のプランの一つである深安郡森脇村、蘆品郡宜山村間の失業救済道路工事千八百メートルの改修工事は毎日百人餘の工夫を役して玉石コンクリート擁壁土、埋土、橋梁の三工事が着々進捗して居るが排水ポンプ三臺の外は失業労働者を使い機械による作業は全部之を抜きにして、土砂の運搬なども荷車を使い労働精神に立脚した汗と油の結晶からなる營々たる本格的労働作業である、

最初のプランでは延長千五百メートルであつたが、中途設計を變更して更らに三百米突延長したもので竣工期たる三月三十一日迄には完成せしむる豫定である、此改修成れる曉は従來の幅員より一間半廣く四間

幅の揃々たる近世式路線美を賞賛される譯である。

## 九州方面

### 豆津橋竣工近し

福岡縣久留米瀨の下町から對岸佐賀縣豆津に連絡する豆津橋は長さ百八十間、幅員三間半で、昭和五年十二月工費二十三萬圓で起工した近代的橋梁で其の實質も外觀も良く俱備し工事も既に九分通り進捗して今では橋面の鋪裝と橋梁前後の取附けのみとなり二月下旬には完成せしめ三月上旬頃開通式を舉行する豫定になつて居る。

### 愈々山國橋の架替

福岡、大分兩縣堺山國川(國道三號線)に架る山國川橋は、福岡縣で有効幅員を六間、大分縣では四間を主張して遂に協議會迄開き、遅延に遅延を重ねて居たが橋梁は既に今日の交通に堪へ難きに至つたのと、

## 地方通信

大分縣の經濟關係から先づ四間程度として速かに架替る事となり、内務省宛に工事施行認可の申請書を出した、同橋は混凝土長一百二十間、總工費十三萬圓で約半額は國庫に補助を仰ぎ残りを大分福岡兩縣で折半負担する筈で認可があれば直ちに着手する豫定である。

### 山邊下郷間道路改修

大分縣中津土木出張所では耶馬溪の山邊下郷停車場線道路改修を行ふこととなり種々準備計畫中のところ直營より請負の方を便宜とし信用ある各方面の請負者を指名入札に付したる結果、宇佐郡北馬城村末宗組に落札決定した。

### 宮崎縣の橋橋工事進捗

宮崎市内の橋橋は七十餘萬圓で飛鳥組が請負ひ、今夏竣工の豫定で工事を進めて居つたが、著しく工事が進み既に九分通り完了したので陽春の候には美事な近代式の大

橋が見られるであらう、同橋は十三徑間、鐵筋コンクリートアーチで勾欄もコンクリート造りである。

### 失業救済道路工事

大牟田の失業救済道路工事は一月二十七日より工事に着手した、柳口山下線、濱田町線、稻荷町線、明治町、中町線等を一期工事として其の第一着手に路面の切り取り第二に盛土作業を行ふ豫定で第一日の二十七日午前六時市役所に集まつた失業労働者数は五十七名で二日目には五十八名であったが當分の間は毎日六十名内外を使ふ豫定になつて居る。